

余震分布と火山分布との比較

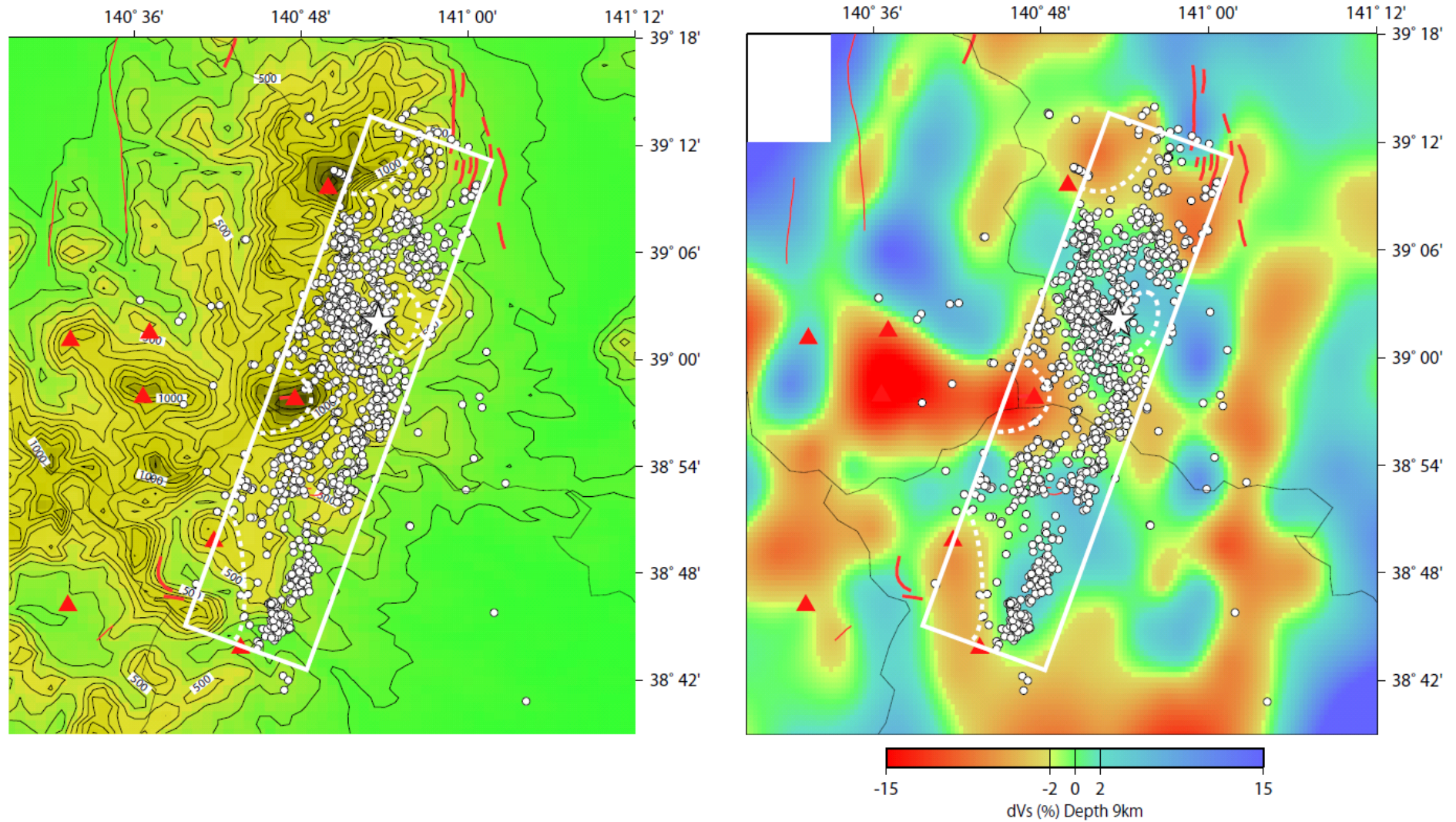


図 6. 2008 年岩手・宮城内陸地震緊急観測グループによる余震分布(6/23-6/30, 7/2-7/7). (左図) 地形図との比較. 赤△は第四紀火山を示す. 赤太線は活断層を示す. (右図) 深さ 9km における S 波速度偏差分布との比較. 焼石岳・栗駒山・鬼首・鳴子付近には低速度域が分布しており, その周囲で余震活動は低調である.